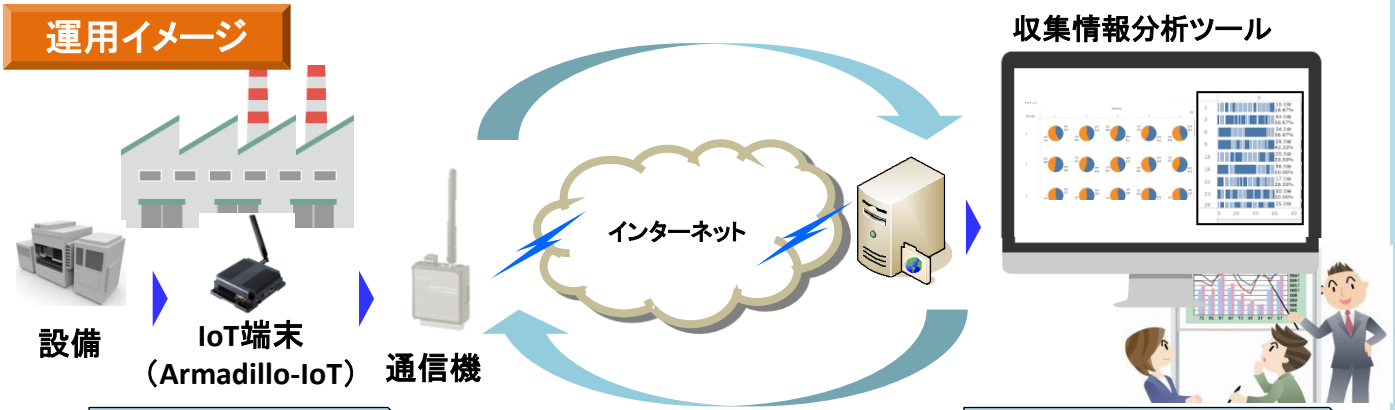
簡単・設備機械のリアルタイム稼働監視

FactoryQube

導入事例 サマリー

概要	
導入業種	溶接・加工・組立型の製造業
対象設備	半自動溶接、自動溶接、組立ライン等
導入社数 ※2019年4月時点	**IoTをクラウドサービスメインで展開中** 日本　4社（鋳造設備等のエラー発生状況の見える化とメンテナンス性のカイゼン） タイ　2社（半自動・自動溶接機の正確な稼働時間の把握と見える化の実現）
導入前課題	**●設備機械・ヒトの稼働状況の見える化** ●機械の故障発生原因を分析したい **●人依存の業務削減**
導入後の成果	**●設備機械を遠隔で確認でき、アラート通知機能により常時監視から脱却できた** ●過去の製造状況の振返りやデータ分析への活用 ●設備の自動化を行い属人化の廃止
導入期間	導入期間　：３～6ヶ月（実証実験込） 多言語対応　：日本語/英語 現地サポート：日本語/英語/タイ語でのQAサポート
取扱センサ	Armadillo IoTセンサ（アットマークテクノ社製） （詳細はこちら　www.atmark-techno.com/english）

運用イメージ



工場内の設備より
データ収集

設備から収集したデータを
分析

導入事例　A社様（建設機械部品製造）導入事例

A社様概要	
業種	建設機械車輌の部品製造業者
企業規模	従業員：約440名（2016年現在）

導入の背景と課題

●稼働状況管理の集約

一部のメーカ製設備のみ、

稼働状況が確認できる機能が実装されている

●稼働状況の自動収集

毎朝一時間かけ、

工場全体の設備状況を見回っている

●機械の故障発生原因を分析したい

エラー発生原因などを収集したデータを元に
分析できるようにしたい

導入効果内容

【①設備機械の統合管理】

全メーカの設備へセンサーを取り付け、

１つのソリューションで全体の稼働状況が確認できる
⇒正確な情報共有ができ、後から分析も可能

【②設備機械稼働状況を見える化】

いつエラーが発生したかがわかる。

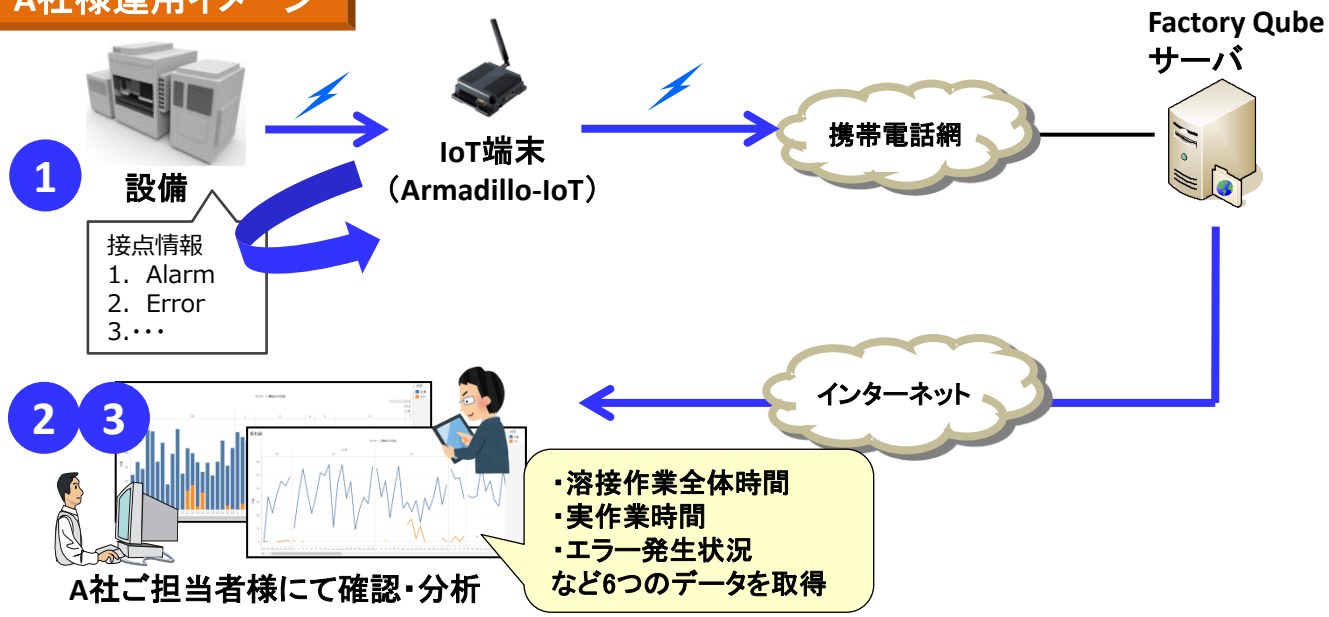
エラーから復旧するまでの時間がわかる。

【③収集したデータを元に稼働率分析】

月別での集計ができ、

月間の設備稼働率を数字で把握しカイゼンに繋げられる

A社様運用イメージ



Contact Us　Qualica Inc.
Sales person:Kazuya Takeuchi
Mobile:(66)06-4778-7688
Phone:(66)02-6664851
Fax:　:(66)02-6664852
E-mail: kazuya.takeuchi@qualica-asia.com